

倉庫 諏訪

## 低温物流を強化

### 4支店で設備増設

諏訪倉庫(本社・長野県岡谷市、牛山英一社長)は低温物流を強化する。

このほど塩尻、長野、前橋、深谷の四支店で合計約三千四百平方メートルの低温設備を増設。飲料などの低温保管と輸配送を推進し、さらに成長を目指す。

今後、低温保管が必要な商品を工場倉庫には置かず営業倉庫を活用する荷主が一層増えると判断し、設備投資に踏み切った。

同社では国内貨物量が減少する予測を立てるなか、低温物流などの高付加価値サービスによる事業展開を狙っている。安全、正確、スピードを三本柱に据え、顧客拡大を図る。(谷 篤)